

算数『水のかさ』の学習の様子

2学期がはじまり、元気な子どもたちに会えて嬉しく思っている担任一同です。それぞれのクラスでは、夏の思い出を話したり、取り組んだ作品の発表会をしたりしました。子どもたちは、それぞれの体験や取り組みに興味を持って話を聞いていました。廊下には、工作や自由研究などを掲示しています。休み時間には、友だちの作品に見たり触れたりしています。

2学期最初の算数の単元は『水のかさ』です。

かさとは、「容器に入っている水の量」のことです。

実際に1Lますに水を入れてみました。

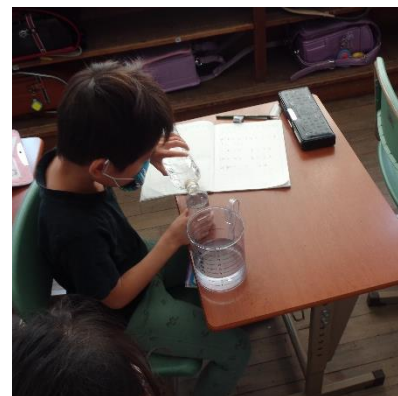
「おもた〜い。」「めっちゃ軽いやん!」と、持ち上げた感想が聞こえました。



量や重さを体感して、生活の中でLが使われているものについて考えました。

「ジュース」「牛乳」「お茶」「ペンキ」「お酢」などが発表され、他にも探してみようと、意欲的な様子が見られました。

1 dL の学習でも、いろいろなペットボトルに入っている水のかさを1 dL ますを使い調べました。



具体物を操作して活動することで、「かさ」を感じることができた子どもたちでした。